








保育園や幼稚園・児童館など、子育て支援に携わる すべての方に向けたオススメの本 《2021年版》






- ・支援者自身の疑問や不安に応える本
- ・安全な保育をするための手助けになる本
- ・保護者への援助の参考としていただける本
- ・子どもと本を結びつけるために参考となる本など




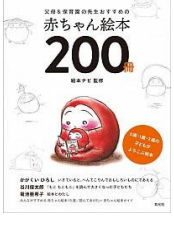

子どもや保護者とかかわる場でお役立て下さい。リストにある本は、世田谷区内の図書館で借りることができます。






2020・2019年出版の本(出版月ごとに並べています)

	タイトル	著者 出版者 (書誌番号)	内容	出版年月
	発達障害最初の一步 —お友だちとのかかわり方、 言葉の引き出し方、 「療育」の受け方、接し方—	松永正訓著 中央公論新社 (006206013)	発達障害かもと困ってしまった親御さんのさまざまなエピソードを紹介。療育とはどのようなものか。子どもたちに成功体験を積み上げていくためにどのような支援が必要か。学校選びから兄弟との関係などを解説しており、保護者支援の手助けになる1冊。	2020.10
	家庭と保育園・幼稚園で 知っておきたい ASD自閉スペクトラム症 (発達障害お悩み解決ブック1)	内山登紀夫監修 ミネルヴァ書房 (006183716)	就学前の発達障害児の支援のために役立つ「発達障害お悩み解決ブックシリーズ」。家庭や園での様々なエピソードを紹介。その場に応じた解決の仕方を専門家がアドバイスしています。「2 ADHD注意欠如・多動症」「3 吃音・チック・トゥレット症候群」もあります。	2020.8

	<p>佐々木正美の子育て百科 2 入園・入学後、子どもの心は どう成長するか</p>	<p>佐々木正美著 大和書房 (006163767)</p>	<p>2018年6月発刊の「佐々木正美の子育て百科—入園・入学前に親がしておきたいこと—」の第2弾。Q&Aで、親だけでなく保育者や教師からの具体的な悩みに答えています。子どもの心の成長に寄り添う仕事に携わる人に大事にしてほしいという著者の思いも記されています。</p>	<p>2020.6</p>
	<p>どうする！外国人の子ども —園での受け入れ—</p>	<p>松本叔子編著 チャイルド社出版 セミナー部 企画・監修 チャイルド社 (006148909)</p>	<p>外国人乳幼児の保育に、どのようなことを知っておくべきなのか。保護者への対応・支援のポイントなど現場で必要となってくる基礎知識をわかりやすく説明。外国人の保護者に園のことを理解してもらい、日々の連絡が円滑にできるようにするためのダウンロードできるテンプレート付き。</p>	<p>2020.3</p>
	<p>保育者のための 外国人保護者支援の本</p>	<p>咲間まり子監修 かもがわ出版 (006135088)</p>	<p>日本で暮らす外国人の増加に伴い、保育園・幼稚園等でも、外国にルーツを持つ子どもの入園が増えていると言われています。諸外国や日本の現状をふまえながら、言葉や文化の違いを理解し、外国人保護者を支援するためのノウハウが、わかりやすく説明されています。</p>	<p>2020.2</p>
	<p>保育園・幼稚園の ちょっと気になる子</p>	<p>中川信子著 ぶどう社 (006136949)</p>	<p>保育園や幼稚園にいる「ちょっと気になる子」。具体的な行動をあげて、その姿をどう理解し援助してあげればよいのかのヒントが記されています。「保育者と親のための学び&交流紙エデュケーレ」の連載を書籍化。</p>	<p>2020.2</p>
	<p>「発達障害」だけで 子どもを見ないで その子の「不可解」を理解する</p>	<p>田中康雄著 SBクリエイティブ (006117131)</p>	<p>乳児期・幼児期・就学期・学童期まで年齢ごとに様々な事例をあげ、周囲にいる大人が子どもたちの心と行動にどう寄り添って、どんな支援をしてあげればよいのか、医師である著者の考えが具体的に書かれています。子どもや家族に寄り添う支援者におすすめする1冊です。</p>	<p>2019.12</p>

	<p>子どもの“SOS”を見逃さない! 保育者だからできること -「虐待」見極め&対応サポート BOOK-</p>	<p>加藤尚子著 メイト (006106612)</p>	<p>虐待を受けている子どもたちの姿や、子どものSOSに早く気づいて対応するための知識がわかりやすくまとめられています。子どもを虐待から守り、保護者の困難な子育てを支えるための手助けとなる1冊です。</p>	<p>2019.11</p>
	<p>子育てを元気にする絵本 -ママ・パパ・保育者へ。-</p>	<p>大豆生田啓友著 エイデル研究所 (006103190)</p>	<p>子育てや保育に欠かせないといわれる絵本。様々な場面で子どもやママ・パパの気持ちに寄り添ったり、心に響く絵本を多数紹介。子どもたちだけでなく、大人にとってもお気に入りの絵本を見つける手助けとなります。</p>	<p>2019.10</p>
	<p>選ばれる園になるための虐待対応 -子どもたちの命と安全を守る-</p>	<p>柴田豊幸企画監修 柴田洋平編著 板垣義一編著 石川敏裕編著 金子恵美監修 チャイルド社 (006101050)</p>	<p>早期に虐待に気づき、対応するための知識・視点や関連施設との連携についてもわかりやすく説明されています。また、家庭だけでなく園内での虐待を防止するための取り組みや、虐待の事例についても記されています。</p>	<p>2019.10</p>
	<p>保育者のための防災ハンドブック</p>	<p>国崎信江著 ひかりのくに (006078463)</p>	<p>地震や台風・豪雨など、毎年のように甚大な被害をもたらす災害時にどう行動すればよいか、また日頃からどのように備えたらよいか、イラストを交えてわかりやすく説明されています。保育者と子どもたちの命を守るために役立つ一冊です。</p>	<p>2019.8</p>
	<p>子どもが発達障害といわれたら -幼児期から大人になるまでの Q&A70-</p>	<p>中田洋二郎監修 猿渡知子編 楯雅博編 中央法規出版 (006080613)</p>	<p>発達障害について基本的に理解しておきたいことや、幼児期から成人にいたるまで、その子なりの成長を支える為には、どんな支援が必要なのかを紹介。具体例をとりあげ、その対応についてわかりやすく説明されています。発達障害を持った子どもたちを支え、保護者の支援にもつながる一冊です。</p>	<p>2019.8</p>

	<p>日本が誇る！ていねいな保育 -0・1・2歳児クラスの現場から-</p>	<p>大豆生田啓友著 おおえだけいこ著 小学館 (006066215)</p>	<p>乳児保育現場の実践例を多数の写真を載せて紹介。日々の生活や遊びの中で、保育者はどのような意図を持って子どもたちに接しているのか、場面ごとにわかりやすく解説されており、現場で働く方から、子どもを預ける保護者までお読みいただける内容で、日々の保育の参考となる一冊です。</p>	<p>2019.7</p>
	<p>非認知能力を育てるあそびの レシピ -0歳～5歳のあと伸びする力を 高める-</p>	<p>大豆生田啓友著 大豆生田千夏著 講談社 (006064071)</p>	<p>読み・書き・計算といった数値で測ることのできる学力とは違う、心や社会性に関する力である非認知能力を育てる遊びの大切さが語られています。また、生活の中ですぐに取り入れられる様々な遊びを紹介。家庭だけでなく、保育の現場にも生かせる一冊です。</p>	<p>2019.6</p>
	<p>手すりの虫観察ガイド -公園・緑地で見つかる四季の虫-</p>	<p>とよさきかんじ著 文一総合出版 (006063285)</p>	<p>園庭や散歩先で、子どもたちが目ざとく見つけてくる小さな虫たち。「これなんていう虫？」なんて聞かれることも多いのではないのでしょうか。本書では、関東地方の公園や緑地などの手すりによく見かける300種の虫を写真で紹介。散歩先での虫観察に役立ちます。</p>	<p>2019.6</p>
	<p>父母&保育園の先生おすすめの 赤ちゃん絵本200冊 -0歳・1歳・2歳の子どもがよろこぶ絵本-</p>	<p>絵本ナビ監修 玄光社 (006046892)</p>	<p>ママ・パパの読み聞かせや、保育現場でたくさんの支持と共感を集めた200冊を紹介。また「だるまさん」シリーズで知られる故かがくいひろしさんのインタビュー等、作者の想いも掲載されており、子どもたちとの絵本の時間をより楽しくしてくれます。</p>	<p>2019.5</p>
	<p>子どもも大人も絵本で育つ</p>	<p>湯澤美紀著 柏書房 (006034708)</p>	<p>赤ちゃんからの発達の道筋を織り交ぜながら、子どもの育ちに寄り添い、また読み聞かせる大人にもいろんな発見をさせてくれる本を多数紹介。保護者向けに書かれていますが、保育の中での絵本選びにも役立つ一冊です。</p>	<p>2019.4</p>

	<p>お散歩の草花ポケットブック -身近な草花350種 子どものこれなあに？にこたえる-</p>	<p>岩槻秀明著 いかだ社 (006042816)</p>	<p>園庭や花壇、散歩へ向かう道ばたなどで見られる草花を季節ごとに分けて紹介。また、草花に集まる虫や気をつけたい植物、安全に観察する際の注意事項なども掲載されており、散歩等での子どもたちの好奇心に応えるための手助けになります。</p>	<p>2019.4</p>
	<p>保育者のための 子ども虐待対応の基本 -事例から学ぶ「気づき」のポイント と保育現場の役割-</p>	<p>保育と虐待対応 事例研究会編著 ひとなる書房 (006032749)</p>	<p>保育園で虐待に対してどのようなことができるのか、初期の対応から関連機関との連携までわかりやすく説明されています。また実際の事例をあげての対応のポイントも紹介されています。</p>	<p>2019.3</p>
	<p>0,1,2歳児愛着関係を はぐくむ保育 -40の事例を通して考える-</p>	<p>帆足暁子著 学研教育みらい (006026755)</p>	<p>心理相談・子育て相談等に関わる著者により、子どもたちがいつでも守られているという安心感を持って育ていけるような愛着関係の意義と、現場で実践できるポイントをイラストを交えて紹介。保育の指導計画作成に役立つ、心の育ちを見通せる一覧表付。</p>	<p>2019.3</p>
	<p>保育者のための 発達障がい相談室</p>	<p>橋場 隆 小学館 (006016001)</p>	<p>保育現場での、発達障がいを持った子どもたちの支援について具体的な方法や早期発見のポイントなどを紹介。都内各地で豊富な経験と実績のある専門家が、Q&A形式でやさしく答えます。活動にあわせた支援の仕方や早期発見のためのポイント等も記されています。</p>	<p>2019.1</p>
	<p>「エデュケーレ」(雑誌) 最新号は館内閲覧のみ バックナンバーは貸出可</p>	<p>臨床育児 保育研究会 エデュケーレ 編集部</p>	<p>保育の研究者である汐見稔幸さん主催の臨床育児保育研究会が、隔月刊で発行している「保育者と保護者の学び&交流誌」です。現役の保育者らによる編集で、保育者の悩みや現場に即した話題などの記事が満載。</p>	<p>2018年5月号より受入</p>